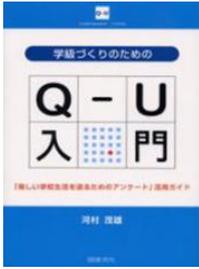


名前	写真	概要
<p>できる 「特別支援教育 コーディネーター」 になるための 30レッスン&amp; ワークショップ事例集</p>	 <p>明治図書出版ホームページより</p>	<p>【小野寺 基史・青山 真二・五十嵐 晴夫 編著】 【明治図書出版】 【内容】</p> <p>本書は、特別支援教育コーディネーターの力量UPのために、求められる3つの要素-「精度の高いアセスメント」「適切な指導」「校内支援体制づくり」-をパッケージとした3時間の研修プログラムをまとめたものです。実際にレッスンやワークショップに参加する雰囲気の中で学んでいただけます。</p>
<p>わかる！できる！ 「各教科等を 合わせた指導」 どの子も本気になれる 特別支援教育の 授業づくり</p>	 <p>教育出版ホームページより</p>	<p>【名古屋恒彦 著】 【教育出版】 【内容】</p> <p>真の自立とは誰かの支えがあってこそ。と、この著書のなかで述べている筆者に、リアルで本物の自立とはなにかを考えさせられながら、各教科を合わせた指導について学ぶことができる一冊です。</p>
<p>決定版！ 授業の ユニバーサルデザイン と合理的配慮</p>	 <p>金子書房ホームページより</p>	<p>【阿部 利彦 編著】 【金子書房】 【内容】</p> <p>ある教科について、問口の狭い発問を、と書かれていた部分がとても参考になりました。教室の構造だけでなく、授業での発問の仕方にもユニバーサルデザインが必要であることを考えさせられた一冊です。</p>
<p>感覚統合 Q&amp;A 改訂第2版 子どもの理解と 援助のために</p>	 <p>協同医書出版社 ホームページより</p>	<p>【土田玲子 監修 石井孝弘、岡本武己 編集】 【協同医書出版社】 【内容】</p> <p>保護者の質問にセラピストが具体的に答えるスタイルで、具体的でわかりやすいアドバイスが得られます。感覚統合理論の基礎になる脳の働きなど、感覚統合の考え方を知りたいというかたにもおすすめです。</p>

<p>赤ちゃんから大人まで 気づいて育てる 発達障害の完全ガイド 総合版</p>	 <p>講談社ホームページより</p>	<p>【黒澤礼子 著】 【講談社】 【内容】</p> <p>乳幼児期から成人期まであらゆる年代に対応＝すぐに使える記入式シート付き。</p> <p>発達障害の特性と支援のポイントがズバリわかって、生涯の支援につながります。</p> <p>※個人以外でシートを使用するときは必ず出版社に連絡をして許可を得てください。</p>
<p>幼児期の発達障害に 気づいて・育てる完全ガ イド</p>	 <p>講談社ホームページより</p>	<p>【黒澤礼子 著】 【講談社】 【内容】</p> <p>4歳～就学前まで＝先生・保護者がすぐに使える記入式シートつき</p> <p>発達障害への対応は、早ければ早いほど良いといわれています。そのためには保護者や先生が気づくことが大切です。黒澤先生の完全ガイドのうち、特に幼稚園・保育園など小学校入学前の子どもを対象にしたものです。</p> <p>※個人以外でシートを使用するときは必ず出版社に連絡をして許可を得てください。</p>
<p>赤ちゃんの発達障害に 気づいて・育てる完全ガ イド</p>	 <p>講談社ホームページより</p>	<p>【黒澤礼子 著】 【講談社】 【内容】</p> <p>1歳6ヵ月児用、3歳児用＝2種類のすぐに使える記入式シートつき</p> <p>目が合わない、言葉が増えない、だっこをいやがるなど…発達障害は乳幼児のときからきざしがあらわれると言います。保健師、保育士、言語聴覚士など赤ちゃんに接する方にもすぐに役立つ療育ガイドです。</p> <p>※個人以外でシートを使用するときは必ず出版社に連絡をして許可を得てください。</p>
<p>大人の発達障害に 気づいて・向き合う完全 ガイド</p>	 <p>講談社ホームページより</p>	<p>【黒澤礼子 著】 【講談社】 【内容】</p> <p>基礎調査票の15項目の設問に答え、結果をグラフ化した評価シートで、発達障害かどうかの傾向をつかめます。</p> <p>一般向けなので、本人だけでなく、その人をよく知っている人なら、だれでも活用できるものです。発達障害の傾向のある人への対応方法も具体的に紹介しています。</p> <p>※個人以外で、シートを使用するときは必ず出版社に連絡をして許可を得てください。</p>

<p>実践！ ソーシャルスキル教育 中学校</p> <p>対人関係能力を育てる 授業の最前線</p>	 <p>図書文化社ホームページより</p>	<p>【相川充 佐藤正二 編著】 【図書文化社】 【内容】</p> <p>標的スキルに応じた授業の進め方について具体的に書かれており、参考にできます。 また、実践の事前・事後に使用するソーシャルスキルにかかわる尺度が提示されており、効果を検証できます。 特別支援教育や適応指導教室など、個別指導にも対応した事例も紹介されています。</p>
<p>車椅子やベッドの上でも楽しめる 子どものための ふれあい遊び50</p>	 <p>(株) 黎明書房 ホームページより</p>	<p>【青木智恵子 著】 【黎明書房】 【内容】</p> <p>病気やケガ、障害などで思うように動き回れない子や車椅子の子などが楽しめる、マッサージ効果のある遊び、リハビリを兼ねた遊び、スキンシップの遊びなどのふれ合い遊び50種が紹介されています。ベッドサイド授業を行っている子どもたちの活動を考える参考にしています。</p>
<p>LD・ADHD・ 高機能自閉症への ライフスキル トレーニング</p>		<p>【小貫悟+東京YMCA ASCAクラス】 【日本文化科学社】 【内容】</p> <p>本書は、「発達障害」のある子・青年の将来の自立の達成に向けてのライフスキルトレーニングを紹介しています。 5つの領域と対象段階、ねらいを明確にした上で117の具体的なエクササイズの内容と方法が紹介されており、様々な場面での指導の見本として活用することができます。 【備考：版元品切れ中】</p>
<p>石隈・田村式 援助シートによる チーム援助入門 学校心理学・実践編</p>	 <p>図書文化社ホームページより</p>	<p>【石隈利紀 田村節子 著】 【図書文化社】 【内容】</p> <p>スクールカウンセラーが教師や保護者と力を合わせて子どもを援助するための共通の言語として作成したシートを使っての「チーム援助」のすすめです。 学校心理学の視点から援助を考えるための道具として、援助者や子どもをお互いにつなぐ手立てとして活用できます。 【備考：写真は現在新版として出版されているものです】</p>

<p>特別支援教育における コーディネーターの役割</p> <p>脳損傷事例を通して考える 本人・保護者中心の連携 支援体制</p>	 <p>ナカニシヤ出版ホームページより</p>	<p>【郷石近 歩 著】 【ナカニシヤ出版】 【内容】</p> <p>脳損傷の1事例を通して、本人不在・保護者不在の連携とならないために、調整役としてのコーディネーターの役割を考えさせられる一冊です。本人の困り感を理解するための参考にもなります。</p>
<p>PTSD 人は傷つくとうなるか</p>	 <p>日本評論社ホームページより</p>	<p>【加藤 進昌 樋口 輝彦 不安・抑うつ臨床研究会 編】 【日本評論社】 【内容】</p> <p>PTSD（外傷後ストレス障害）と呼ばれる、その障害の仕組みから症例、治療法まで、わかりやすく解説されています。児童虐待やいじめによるPTSD、大震災によるPTSDや災害避難住民における心的外傷ストレス関連障害など、学校においても気になる症例が多数紹介されています。 【2004年5月30日第1版第5刷発行】 【発行者特別支援学校病弱教育校長会】</p>
<p>発達障害の豊かな世界</p>	 <p>日本評論社ホームページより</p>	<p>【杉山 登志郎 著】 【日本評論社】 【内容】</p> <p>医学博士である著者が、発達障害の臨床研究のほとんどについてふられているライフワークと言うべきものとしている本です。様々な症例が紹介されており、そのような症例の子どもたちについて考えるときに参考にできる一冊です。</p>
<p>強迫性障害 -わかっちゃいるけど やめられない症候群-</p>	 <p>日本評論社ホームページより</p>	<p>【久保木 富房 不安・抑うつ臨床研究会 編】 【日本評論社】 【内容】</p> <p>繰り返しの手洗い、頻回にわたる戸締りの確認など—そうする必要がないとわかっているのにしてしまう病気が強迫性障害です。周辺の病気まで含めると数多く、症状もまちまちなこの病気を症例だけでなく、具体的な治療例を中心に紹介されており、不登校の事例なども含まれていて参考になります。 【2002年5月25日第1版第7刷発行】</p>

<p>学級づくりのための Q-U入門</p> <p>楽しい 学校生活を送るための アンケート活用ガイド</p>	 <p>図書文化社ホームページより</p>	<p>【河村茂雄 著】 【図書文化社】 【内容】 「楽しい学校生活を送るためのアンケートQ-U」は、子どもたちの学校生活における満足度を測るための質問紙です。標準化された心理テストですので、信頼性が確保されています。Q-Uのよくある質問に、Q&amp;A形式でやさしく答えてくれているので、心理テストを実施したことがないという方にも読みやすいです。</p> <p>※本書籍にアンケート用紙は含まれません。</p>
<p>こころの科学 セレクション</p> <p>依存と虐待</p>	 <p>日本評論社ホームページより</p>	<p>【斎藤学 編集】 【日本評論社】 【内容】 あからさまな暴力や非行、逸脱行為の少ない日本社会。その横並び的健全思考そのものの中に病理がある。と編者は説いています。著者の言う、「見えない虐待」と「やさしい暴力」にさらされて育つ子どもたちのころを考えるとときにはぜひ読んでおきたい一冊です。</p>